

青葉生活30+

青葉区 街づくり30の提案

横浜市会議員 山崎 誠

30万都市青葉区。そこに住む誰もが、青葉区をふるさととして愛せる街にした。横浜市の街づくりの主役である市民とに誇りを持てる日本一の街にしたい。そんな想いを、このプランを完成させ

ます。事務所で小冊子を配布中。ご意見、ご提案をお寄せください。『青葉生活30+』前編には、次のような提案をしています。

した中小企業の海外進出支援の仕組みづくり、民間のアイデア・ノウハウを行政分野で積極的に活用する行政課題解決型技術革新事業の推進など。

シニア世代に向けて

地域三世代同居を実現する在宅高齢者の生活支援の仕組み「ふるさと安心ネットワーク」構築、「元気で長生き」を実現するための介護予防事業「横浜版介護予防プログラム」の創設、認知症の高齢者を優しく支えるグループホームの支援、介護人材の育成強化など。

プレイパークの推進 / 5年以内に18カ所まで増やします



山崎誠プロフィール

横浜市議員(民主党ヨコハマ会所属)1962年生まれ。都立西高、上智大学法学部卒、青山学院大学大学院修了。(株)熊谷組、日揮(株)勤務。アルジェリアでの海外勤務も含め国内外の事業改革プロジェクトに参画。2006年3月の補欠選挙で市会へ。政策提案型の政治を目指して活動中。青葉区桂台で妻、一男一女、ウサギ「みんど」とともに暮らす。趣味は自転車・音楽鑑賞・トロンボーン演奏。開かれた政治の実現に向け事務所を地域サロン「MMコミュニティあおば」として運営している。青葉区しらとり台1-8-1F(青葉台駅より徒歩5分)

☎045-983-6144 ホームページURL <http://makoto5050.net>

子どもたちに向けて

未来を拓く人間力をつけるための先生の授業力向上の取組み強化、のびのびと遊ぶことのできる創造遊び場「プレイパーク」の増設、いじめや虐待への緊急対策「チャイルドライン」の拡充、プレハブに替わる木造校舎建設推進など。

サラリーマン世代に向けて

民間ネットワークを活用

引き続き後編として、安全安心、自然環境、芸術・文化振興、市政改革の各分野の提案を發表します。